

平成23年度 事業計画書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

2月の政府月例経済報告では、「景気は、持ち直しに向けた動きがみられ、足踏み状態を脱しつつある。」としているが、同月の日銀札幌支店の金融経済概況では、「道内の景気は、持ち直しを続けているものの、このところ足踏み感も窺われる。」と報告された。全国的には、景気持ち直しの傾向が今後とも継続していくことが期待されているが、高止まりしている失業率や根強いデフレの影響から、道内景気の先行きには不透明感が残っており、市内中小企業の景況感も低い水準のまま推移している。

こうした背景から、平成23年度においても新規企業の積み上げには、前年度に引き続き厳しい状況が予測されるが、目標を達成すべく財団役職員一丸となって加入促進活動に全力を注いでいきたい。

福利厚生事業においては、会員ニーズに沿った各種事業を積極的に進め、より魅力ある事業展開を図ることとし、退職金等共済事業においては、積立金の安全・確実な運用を柱に健全な運営に努める。

また、新公益法人制度への対応については、公益法人への移行に向け、申請のために必要な諸準備を着実に進めていく。

重点的な取組み

○ 会員加入活動

- ・未加入企業等へのダイレクトメール発送
- ・業界団体等への訪問
- ・委託生命保険会社との連携
- ・制度PRの継続強化（ラジオ広報、パネル展、雑誌等広告掲載）

○ 福利厚生事業

- ・既存事業の充実
- ・指定施設の拡充
- ・会員アンケート調査の実施

○ 退職金等共済事業

- ・退職積立金運用の安全性、確実性の確保と維持

○ 新公益法人制度

- ・機関設計及び定款の作成
- ・新新会計基準への移行

1. 会員数、企業数の見通しについて

平成22年度の会員数は、厳しい経済情勢を反映し、退会者数(10,000人)が加入者数(9,100人)を上回る見込みであることから、年度末会員数は74,400人(対前年度比900人減)となる見通しである。

平成23年度は、景気の持ち直し傾向が続くものと期待されているが、先行きの不透明感から予断を許さない状況にあり、中小企業を取り巻く経営環境は、ここ暫く厳しい状況が続くものと予想される。

このことから、平成23年度の企業数、会員数は、減少するものと見込まざるを得ず、企業数で8,890社(対前年度比180社減)、会員数で72,900人(同1,500人減)と推計した。

2. 福利厚生事業

(1) 慶弔金等贈呈事業については、会員数の減少に応じ、件数では前年度予算に比べ、1.2%減の19,426件、金額でも1.1%減の272,610千円を計上した。

(2) 厚生事業については、会員ニーズに応えるべく、既存事業の見直しを進めるとともに指定施設の拡充を図っていくこととした。これにより、厚生事業の参加予定者総数を前年度より約2,300人多い、約399,700人を見込み、事業費として前年度予算より1,720千円少ない、167,870千円を計上した。

また、多様化する会員ニーズを的確に把握し、より充実した事業の構築に役立てるため、会員アンケートを実施する。

(3) 融資あっせん事業については、市中金利の状況を踏まえ、3資金の貸付金利を据置くとし、前年度預託額より700千円増の77,900千円の前資をもとに、140,120千円の融資枠を設定した。

3. 退職金等共済事業

(1) 退職積立金の安全性、確実性の確保と維持に努める。

(2) 退職掛金収入については、会員数の減少等により、前年度予算より61,300千円減の4,045,200千円を計上した。一方、退会に伴う退職金等共済給付費用支出は、平均給付額の減少により、前年度予算よりも516,500千円減の4,849,500千円を計上した。

(3) 退職金等共済積立資産運用収入については、会員数の減少等により、前年度予算より1,200千円減の349,800千円を見込んだ。

◆ 会員等の推移

・ 会員の推移

(単位:人)

| 年 度 | 期首会員数 | 会員加入数 | 会員退会数 | 期末会員数 | 対前年増減 |
|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 18年度 | 77,703 | 10,630 | 10,546 | 77,787 | 84 |
| 19年度 | 77,787 | 10,283 | 10,715 | 77,355 | △432 |
| 20年度 | 77,355 | 9,873 | 10,215 | 77,013 | △342 |
| 21年度 | 77,013 | 9,272 | 10,971 | 75,314 | △1,699 |
| 22年度見込 | 75,314 | 9,100 | 10,000 | 74,414 | △900 |
| 23年度見込 | 74,414 | 8,500 | 10,000 | 72,914 | △1,500 |

・ 会員企業の推移

(単位:社)

| 年 度 | 期首企業数 | 加入企業数 | 退会企業数 | 期末企業数 | 対前年増減 |
|---------------|--------------|------------|------------|--------------|-------------|
| 18年度 | 10,157 | 354 | 589 | 9,922 | △235 |
| 19年度 | 9,922 | 377 | 625 | 9,674 | △262 |
| 20年度 | 9,674 | 422 | 629 | 9,467 | △207 |
| 21年度 | 9,467 | 445 | 566 | 9,346 | △121 |
| 22年度見込 | 9,346 | 400 | 676 | 9,070 | △276 |
| 23年度見込 | 9,070 | 400 | 580 | 8,890 | △180 |

◆福利厚生事業

(1) 慶弔金等贈呈事業

会員と家族の慶事等をお祝いし、また傷病、災害等に際し、お見舞い等をするため、慶弔金等贈呈事業を行う。

なお、贈呈金額は従前どおりとする。

| 贈呈項目 | 贈呈金額（1件あたり） | 平成23年度贈呈見込件数 |
|-----------|--|--------------|
| ① 成人祝金 | 5,000円 | 130件 |
| ② 結婚祝金 | 加入年数3年未満 | 730件 |
| | 〃 3年以上 | 890件 |
| ③ 出産祝金 | 20,000円 | 1,740件 |
| ④ 入学祝金 | 10,000円 | 3,610件 |
| ⑤ 永年勤続慰労金 | 勤続満 5年 | 3,080件 |
| | 〃 10年 | 2,336件 |
| | 〃 15年 | 1,420件 |
| | 〃 20年 | 1,190件 |
| ⑥ 還暦祝金 | 10,000円 | 1,350件 |
| ⑦ 銀婚・金婚祝金 | 銀婚 | 550件 |
| | 金婚 | 50件 |
| ⑧ 傷病見舞金 | 20,000円 | 700件 |
| ⑨ 災害見舞金 | 損害の程度に応じ 3段階の見舞金 50,000円 30,000円 10,000円 | 20件 |
| ⑩ 死亡弔慰金 | 会員本人 | 110件 |
| | 会員の配偶者及び子 | 1,320件 |
| | 会員の父母 | 100件 |
| | 会員の配偶者の父母(同居)及び死産 | 100件 |
| 計 | | 19,426件 |

(2) 福利厚生事業

会員と家族の余暇の充実、元気の回復、生活の安定等に役立つよう、次の福利厚生事業を行う。

① 健康づくりとスポーツ・レクリエーションへの参加を支援する事業

| 区分 | 事業名 | 平成 23 年度参加見込数 |
|-----------|---------------------------|---------------|
| 主催事業 | 野球大会 (80 チーム) | 1,600 人 |
| | パークゴルフ大会 | 150 人 |
| | ゴルフ大会 | 100 人 |
| | ボウリング大会 | 130 人 |
| | 子ども野球教室 | 100 人 |
| | 子どもサッカー教室 | 120 人 |
| 入園料金等助成事業 | 円山動物園他道内 69ヶ所のレク・娯楽施設の入園 | 143,850 人 |
| | コンサドーレ・ファイターズ等スポーツ観戦 | 29,500 人 |
| | 市民マラソン等スポーツ大会参加 | 700 人 |
| | スキーリフト使用・スキーランチパック (22ヶ所) | 24,500 人 |
| | スケートリンク入場 (4ヶ所) | 200 人 |
| | スキー・ゴルフスクール (2ヶ所) | 86 人 |
| | スポーツクラブ入場 (2ヶ所) | 39,000 人 |
| | プール入場 (10ヶ所) | 13,000 人 |
| | ボウリング場入場 (7ヶ所) | 12,500 人 |
| | 区民体育館等入場 (18ヶ所) | 12,000 人 |
| | ゴルフ場利用 (7ヶ所) | 350 人 |
| | パークゴルフ場利用 (15ヶ所) | 5,900 人 |
| | スポーツ奨励 | 100 人 |

② 旅行や文化・芸術・趣味等を通じて心身のリフレッシュを支援する事業

| 区分 | 事業名 | 平成 23 年度参加見込数 |
|---------|-------------------------|---------------|
| 主催事業 | ファミリーレクバス | 1,160 人 |
| | 年忘れ演芸会 | 2,200 人 |
| | ニューイヤーコンサート | 2,000 人 |
| | 札幌交響楽団創立 50 周年記念協賛コンサート | 2,000 人 |
| | 芸術文化鑑賞事業 | 4,000 人 |
| | 親子レクリエーション | 400 人 |
| 料金等助成事業 | 国内旅行参加 | 6,300 人 |
| | 海外旅行参加 | 80 人 |
| | 指定保養施設等利用 (18ヶ所) | 4,920 人 |
| | 映画館入場 (10ヶ所) | 40,000 人 |
| | 観劇・音楽会・美術展入場 | 19,000 人 |
| | テーブルマナー教室参加 | 170 人 |
| | 音楽・美術定期会員 | 130 人 |

③ 自己啓発や生涯学習の充実を支援する事業

| 区分 | 事業名 | 平成 23 年度参加見込数 |
|----------|-----------|---------------|
| 受講料等助成事業 | 経営等セミナー | 500 人 |
| | 生涯学習講座 | 400 人 |
| | 介護講座 | 40 人 |
| | クッキングスクール | 190 人 |
| | ガーデニング講習会 | 200 人 |
| | 手工芸講習会 | 80 人 |

④ 健康の維持・増進を支援する事業

| 区分 | 事業名 | 平成 23 年度参加見込数 |
|---------|--------------------------------------|---------------|
| 受診料助成事業 | 指定施設（21ヶ所）による | |
| | 定期健康診断（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲコース） | 13,300人 |
| | 人間ドック（1泊2日・日帰り・パブリックコース） | 2,060人 |
| | 部位ドック（大腸・骨・心臓・脳・肺ガン・乳ガン・子宮ガン・大動脈、血管） | 365人 |

⑤ 従業員及び経営者の永年勤続等表彰事業

| 区分 | 事業名 | 平成 23 年度参加見込数 |
|------|-----------------|---------------|
| 主催事業 | 被表彰者（30年・40年以上） | 70人 |

⑥ 生活の安定・充実を支援する事業

ア 融資あっせん事業

| 資金名 | 融資限度額 | 返済期間 | 融資利率(年利) | 取扱金融機関 |
|----------|-------|------|----------|---------------|
| 文化厚生資金 | 50万円 | 3年 | 1.6% | 北洋銀行 北海道銀行 |
| 奨学資金 | 150万円 | 5年 | 1.4% | |
| マイカー購入資金 | 200万円 | 5年 | 1.98% | |

※貸付時に別途保証料がかかる。

イ 割引指定店

指定店数 60 業種、400 店予定

⑦ 野球場の管理運営事業

会員用軟式野球場 2 面（厚別区山本、敷地面積：53,680 m²、駐車場を含む。）の管理運営を行う。なお、会員の未利用時には、市民に開放する。（利用見込数 9,000 人）

会員利用料金：2 時間 1,000 円

市民利用料金：2 時間 2,000 円